

件 名	事業仕分けについて
受付日	令和7年7月2日
ご意見・ご提案 の概要	県議会の一般質問で、知事が、これまで、大きなイベントやハード整備でお金を使いまくったツケが来ていると答弁していたが、今すぐにでも、必要ない公共事業やイベントはカットすべきである。 知事が交代した今年だからこそできる事業仕分けを早急に実施するべきである。
県の考え方	今後の財政運営は、これまでの「当たり前」を見直し、知恵と工夫を生かすことを基本として取り組んでいきます。 まず、歳入面では、国費を最大限活用し、少ない県費で必要な事業費を確保するとともに、新たな補助制度の創設について国に提案していきます。また、事業の性質によっては、民間資金の活用などについても検討していきます。 次に、歳出面では、これまで多くの県費を投じてきた公共事業や、各種大規模イベント、観光、広報の予算などについて、その効果や必要性について検証しているところです。 また、直面する社会課題に対して、少ない県費で大きな効果やインパクトを与えられる「政策オリンピック」の取組みなど、より県民の声を反映した形で施策の重点化を図るよう、他の予算も含め、来年度予算編成に向けて、見直しの検討を進めていきます。
担当課	総務部 財政課